

え

る

の

あ

目次

報告 ケアメン入門講座……………1
もっと女性プラザ……………2・3

インフォメーション……………4



報告 ケアメン入門講座

男性の家庭生活への参加を考えたとき、思い浮かぶ言葉がイクメン（育児をする男性）。

そして最近急速に知名度を上げているのがケアメン（介護をする男性）ではないでしょうか。

しかし、イクメンは男性が主体的に我が子に関わろうとするのに対して、ケアメンはなりたくてなるのではなく、妻が倒れた！とか一人暮らしの母を独身の息子が面倒をみなくてはいけない！など待ったなしの状況からなられる方が多いようです。

超高齢化が進む中、固定的性別役割に捕らわれ「介護は女性がするものだ」と思ったり、「男は泣き言を言ってはいけない」と自分を縛り、苦しんでいる男性もいます。この講座は、このような意識を変え、少しでも楽にケアメンとして介護に携わっていただけることを目的に開催しました。

昨年も大変好評だったこの講座に、今年は20名のケアメンやパートナーの方が参加してくださいました。

初めに地域の中でケアメンを支えていく活動をして



鈴木英樹さんに介護技術講習を受ける参加者

いる「北海道男性介護者と支援者のつどい」副代表で社会福祉士の大島康雄さんから「男性介護の現状と介護保険制度について」というテーマでお話いただきました。男性介護者は熱心さ真面目さから、一生懸命に介護をやり過ぎることがあります。その良い面と悪い面についてなど男性介護者の特性や介護保険の仕組みについて、ご自身が関わった経験談を交えながらお話しいたいただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、福祉用具の展示・紹介では、最新式のエアベットや車椅子についての説明があり、たくさんの質問が出されました。

その後、北海道医療大学教授の鈴木英樹さんに福祉用具を使った簡単介護技術講習をしていただきました。

鈴木さんからは、「男性は力があり、力任せで相手の身体を移動させてしまうので、介護される方は身体を硬くし、身構えたりします。果たしてそれは介護される方にとって心地良いことでしょうか。介護をする場合、身体の重心を考え、自然な動きを意識して介助し、言葉を添えてあげることが重要です。」などのお話を交え、実際にベッドで寝ていた状態から車椅子に乗せる動作を介助しながら、説明していただきました。

以下は、参加者からのアンケートの抜粋です。

- ・意外に知らなかった基本的な知識を教えてもらった。
- ・介護される側の立場にたつことの重要性を実感した。
- ・まだ、実際その立場になっていないが、知らない事が一番不安です。

発行 / 北海道立女性プラザ（指定管理者：公益財団法人北海道女性協会）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 6階 (011)251-6329・6349

【ホームページアドレス】 <http://www.l-north.jp/>

（休館日：日曜・祝日・年末年始）（開館時間：月～金9:00～21:00、土9:00～17:00）＊お問い合わせは9:00～17:00をお願いします。



もっと女性プラザ

平成26年度の主な事業（予定）

	4～9月	10～3月
講演会／講座／セミナー等		
えるのす連続講座 ～女性大学～	第1期（10回）	第2期（10回）
男女共同参画週間講演会	6月24日(火)	
えるのす参画講演会 （地域団体との共催事業）	募集	5地域で実施
あなたの街に女性プラザ （市町村との連携事業）	募集	2地域で実施
男性向け講座		イクメン（地域活動への参加）、ケアメン講座
その他の講座・セミナー等 （他団体と連携）		健康・就業支援等のセミナー 介護に関する相談会や交流会・ケアメン講座（再掲）
女性プラザ祭2014 開催期間： 11月10日～15日		・コンサート 10日（月） ・DVD上映会 11日（火） ・講演会 ・女も男も ・ワイワイセッション 13日（木） ・即売会、バザー等 ・他団体共催セミナー等
相談事業		
女性のための法律相談	面談による相談（1ヶ月前からの予約制） 毎月第2・4水曜日午後 一人30分	
男女平等参画関係法律相談	6地域で開催	
交流フロアのイベントなど		・パネル展（男女共同参画週間、女性プラザ祭） ・他団体による様々な展示 ・体操講座等の催し ・カルチャーナイト（7月18日(金)）への参加 ・男女平等参画や女性関連記念日、道外各地域での取組、図書などの紹介

交流フロアトピックス

ミーティングスペースが1ヶ月前から予約できるようになりました！
ミーティングスペースとは女性プラザ交流フロアの一面をパーティションで仕切り、5名様以上12名様以内で会議ができる無料のスペース（2面）です。

女性団体や地域のボランティアグループ、男女平等参画推進の活動をされる団体の方にも使いやすいように4月から、2面のうち1面を1ヶ月前から予約できるようにしました。



- 希望日の前月同日、その日が休館日の場合は以降の最初の開館日から予約受付をします。
- 電話または受付において予約できます。（TEL 011-251-6329）
- ご使用は3時間以内です。 平日9:00～21:00（土曜は17:00まで）

スタートラインナップ



あなたの街に女性プラザ

女性プラザは、北海道における男女平等参画に関する拠点施設として、道内市町村と連携し、男女平等参画に関する講演会や講座等の開催を支援していきます。

- 講演会や講座・セミナーを開催する市町村に講師を派遣（謝金及び旅費を負担）
- 募集：今年度は6月6日（金）締切 札幌市を除く道内市町村（毎年度、2市町村）
- 実施市町村は、開催実績・開催内容や規模・地域バランスを考慮して決定



介護に関する相談会

超高齢社会において、介護での支え合いが男女平等参画の重要な課題の一つとなっています。女性プラザでは、男性の介護参加の促進と併せて、介護をする上での不安や困りごと、将来への備えなどについて気軽に相談にできる場を提供します。

- 面談又は電話による相談 相談時間：1人30分（電話による事前予約制）
- 相談内容：介護についての困りごと、男性介護者の悩み、将来の介護に関すること、高齢者住宅について、認知症などの対応、介護費用について（在宅、施設入居等）
- 開催日等：今年度は6月27日（金）、社会福祉士が相談に応じます。



交流フロアにおける多彩な情報提供

- 男女平等参画や女性をキーワードにした記念日、週間等における展示
・記念の由来や趣旨、関連行事の紹介、女性プラザが所蔵する関連図書・資料の紹介
- 他都府県等における男女平等参画に関する優れた取り組みに関する資料展示
- 女性プラザ新着図書紹介



情報提供フロアから

貸出窓口が女性プラザ窓口に移動しました。

新規の図書カード作成や本の返却についても、こちらで行います。

- ・図書の貸出時間を延長しました
月～金曜 9時～20時まで
（土曜日は今までどおり17時まで）
- ・貸出冊数が増えました
2週間5冊まで借りられます

夜8時までなら、
会社帰りに
寄れるわ。
今日は5冊
借りて帰ろう！



女性プラザサポーター登録団体募集

女性プラザでは、男女平等参画に関する様々な情報を双方向で交換する場の提供と全道的なネットワークの形成をめざして、道内で男女平等参画の推進に関する活動を行っている団体に、サポーター登録をさせていただいております。

- 登録された団体は
 - ・女性プラザホームページ上で活動内容や開催事業を紹介することができます。
 - ・北海道立女性プラザだより「えるのす」や女性協会の事業案内、また北海道の男女平等参画に関する情報などもダイレクトにお届けします。
 - ・年6回メールマガジンをお届けします。
 - ・女性プラザ祭2014にて活動報告ができます。
- *登録を希望される団体は、お問い合わせください。

ピックアップ書籍

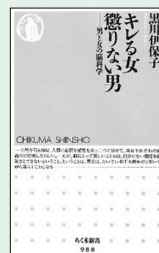


介護はしないぞ

井上雅義
小学館

「助けて」と言える国へ
一人と社会をつなぐ

奥田知志、茂木健一郎
集英社



キレる女 懲りない男
男と女の脳科学

黒川伊保子
筑摩書房

ルポ 産ませない社会

小林美希
河出書房新社





インフォメーション

「えるのす」参画講演会共催団体募集

女性協会では、男女平等参画についての講演会を札幌市以外の道内5箇所で開催することとし、この事業を共催する団体(市町村は除く)を募集しています。

応募方法：平成26年6月6日(金)までに
所定の申請書にてご応募ください。

* 詳しくは女性プラザのホームページ・チラシをご覧ください。
か、お電話でお問い合わせください。

あなたの街に女性プラザ共催市町村募集

女性プラザが道内市町村と連携し、あなたの街で行う講演会や講座を支援する事業です。(P3参照)

応募方法：平成26年6月6日(金)までに
所定の申請書にてご応募ください。

* 詳しくは女性プラザのホームページ・チラシをご覧ください。
か、お電話でお問い合わせください。

介護に関する相談会開催します

介護についての困りごと、不安、認知症などの対応、介護費用についてなど、男性の方も気軽にご相談ください。(P3参照)

開催日 平成26年6月27日(金)

事前予約が必要です。

受付開始は5月26日(月)から

* 相談料は無料ですが、電話料金はお客様にご負担していただきます。

女性のための相談室

法律相談

世の中が複雑化するにつれ、日常生活の中にも様々な問題や悩み事などが多く出てきます。

法律に関してわからないことがありましたら、お気軽にご相談ください。

離婚・DV(夫やパートナーからの暴力)・セクハラ・ストーカー・雇用・財産相続など様々な法律に関するご相談に女性の弁護士が面談で相談に応じます。

相談料：無料

相談日：毎月第2・4水曜日

(ただし、8月13日は6日に、12月24日は17日に、2月11日は18日に振り替えます。)

時間：午後1時15分から午後3時45分まで
(1人30分)

申込方法：予約制

相談日の1ヶ月前から受付開始

電話または直接女性プラザ受付窓口へお申し込みください。

(受付時間：月～土 9:00～17:00)

男女共同参画週間講演会



講師 北翔大学前学長・名誉教授
相内 眞子 さん

演題 女性の参加で変わる政治
：政策決定過程に

女性が必要な理由

日本の女性の政治的進出はまだまだ進んでいるとはいえ、議会の女性比率も低いのが現状です。なぜ政策決定の場に女性は少ないのでしょうか？

その原因と問題点を掘り下げ、さらに女性を増やすにはどうしたらよいかのヒントを、アメリカの事例を中心にご紹介いただきます。

女性議員が増えることのメリット、政策決定過程への女性の参画の重要性について、一緒に考えてみましょう。

日時：平成26年6月24日(火)
10:00～12:00

会場：かでる2・7 4階 大会議室
参加料：無料

申込：お電話か女性プラザの受付にて
お申し込みください。

受付開始は6月2日(月)から

男女共同参画週間とは

6月23日～29日の一週間。男女共同参画社会の形成に向け、男女共同参画基本法の目的及び基本理念の理解を深めるための週間として、国の男女共同参画推進本部が主催しており、全国各地で関連事業が開催されています。

* 期間中女性プラザ交流フロアにて、男女共同参画パネル展を同時開催します。



日本女性会議2014札幌

大会テーマ

「未来の景色は、わたしたちが変える」

いよいよ日本女性会議が北海道で初めて、札幌市で開催されます。男女共同参画の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進や情報ネットワーク化を図ることを目的とした男女共同参画に関する国内最大級のイベントです。

○開催日程(予定)

10月17日(金) 基調報告、分科会、交流会

10月18日(土) 講演、分科会報告、シンポジウム

10月19日(日) エクスカーション

○開催場所

札幌コンベンションセンター

(札幌市白石区東札幌6条1丁目)

○主催

日本女性会議2014札幌実行委員会・札幌市・
(公財)さっぽろ青少年女性活動協会

○オフィシャルホームページ

<http://joseikaigi2014sapporo.com/>

● 「えるのす」「道立女性プラザ」に対するご意見、ご感想、ご要望などをお寄せください。

● 「えるのす」は女性(Lady)の頭文字と北(North)の造語です。